

藤城参与 防災功労者内閣総理大臣表彰を受ける

当財団の藤城俊夫参与は、原子力安全委員会専門委員等として、原子力施設の安全規制や防災対策に係わる基準・指針等の整備に長年携わり、指導的な役割を果たすと共に、原子力安全委員会・緊急事態応急対策調査委員として各種の原子力防災訓練に参加するなど、原子力の安全確保に多くの貢献をされてきています。

この度、9月6日（水）、総理大臣官邸にて行われた防災功労者総理大臣表彰式において、原子力防災体制の実効性の向上に顕著な功績があったとして、小泉純一郎（前）総理

大臣から表彰状が授与されました。

この表彰は、毎年9月1日の「防災の日」に因んで、災害時において人命救助、被害の拡大防止など防災活動に顕著な功績を挙げた個人及び団体を表彰するもので、平成18年は、防災体制の整備、JR西日本福知山線列車事故救助、三宅島噴火、新島・神津島近海地震、台風14号における災害出動、災害警備活動などの分野で、3個人、18団体が表彰されました。藤城参与は、この中の個人表彰の1人として表彰されたものです。



平成18年防災功労者内閣総理大臣表彰記念 平成18年9月6日 於首相官邸

最前列、左から4人目が藤城参与、8人目は、小泉前首相